



令和 7 年度 浦添市職員採用候補者選定試験案内

●募集する職種等

職 種	従 事 す る 業 務 内 容	採用予定数	採用予定年月日
一般行政職 (行政実務経験者含む)	行政事務全般に従事します。	8 名程度	原則として、令和 8 年 4 月 1 日に採用されます。 なお、既に学校等を卒業している人又は資格・免許等を取得している人については、令和 8 年 4 月より前に採用されることもあります。
一般行政職 (学芸員)	学芸員業務（浦添市美術館運営全般等に関すること）及び行政事務に従事します。		
土木技術職	土木事務に従事します。	若干名	
建築技術職	建築事務に従事します。	若干名	
設備職 (電気・機械)	電気、機械に関する業務及び行政事務に従事します。	若干名	
化学技術職	上下水道、環境問題全般に専門的に従事します。	若干名	
保健師職	保健業務に従事します。	若干名	
保育士・保育教諭職	市立の保育所及び認定こども園における教育・保育に関する業務に従事します。	若干名	
情報技術職	行政事務及びシステム開発やシステム管理などの業務に従事します。	若干名	
消防職	火災の防御・鎮圧、救急業務に従事します。	6 名程度	
心理職	行政事務及びカウンセリング業務、保護者への助言・支援などの相談業務に従事します。	若干名	
地域防災マネージャー (一般任期付職員) 令和 8～9 年度	防災対策の専門家として、大規模な災害などの発生時に、住民の生命等を守る業務に従事します。	若干名	

●申込受付期間 令和 7 年 7 月 25 日（金）から 8 月 20 日（水）まで
（地域防災マネージャー除く）

●申込方法 インターネット申込のみ（地域防災マネージャー除く）

●試験日時等

試験日時		試験会場
一次試験	令和7年9月21日（日） 午前9時30分集合（午前10時開始） ※ただし、保育士・保育教諭職は正午集合（12時30分開始）、一般行政職（行政実務経験者）は13時10分集合（13時30分開始）	浦添市役所本庁舎 浦添市中央公民館 浦添市社会福祉センター （受験者数の状況により会場が変更となる場合があります。）
二次試験	令和7年11月上旬から中旬 ※日程の詳細は第一次試験合格者へ通知します。	浦添市役所本庁舎 浦添市中央公民館 浦添市消防本部

その他、詳細については次頁以降の浦添市職員採用候補者選定試験実施要項をご覧ください。

〒901-2501 沖縄県浦添市安波茶1-1-1

浦添市役所 総務部職員課 人事係 電話(098) 876-1208 内線(2067)

令和 7 年度

浦添市職員採用候補者選定試験実施要項

浦添市職員の任用に関する規則第 9 条第 2 項の規定に基づき、令和 7 年度浦添市職員採用候補者選定試験実施要項を次のとおり定める。

1. 職種及び試験区分、受験資格及び給与等について 1 頁
2. 第一次試験の内容 7 頁
3. 受験申込方法、受付期間及びその他の事項 9 頁
4. 第一次試験の注意事項 10 頁
5. 第二次試験の試験内容等 10 頁
6. 第二次試験の申込書類様式の交付、申込方法及びその他の事項 11 頁
7. 職員採用候補者名簿の作成、採用の方法 11 頁

浦 添 市 長 松 本 哲 治

1 職種及び試験区分、受験資格及び給与等について

(1) 職種及び試験区分等

職種及び試験区分、受験資格については、下表のとおりです。

職種及び 試験区分		受 験 資 格
上 級	一般行政職① (A)	平成 8 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた者 (※1)
	土木技術職 (B)	昭和 60 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた者 (※1) で、下記ア～ウのいずれかに該当する者 ア 学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校若しくは、職業能力開発促進法に基づく職業能力開発 (短期) 大学校を卒業 (令和 8 年 3 月末日までに大学等を卒業見込みの者も可とする。) し、かつ、土木 (農業土木含む。) に関する専門課程を履修した者 イ 土木施設の設計及び工事監理等の実務経験が令和 7 年 7 月 25 日現在で通算 3 年以上 (※2) ある者 ウ 令和 7 年 7 月 25 日現在で下記(a)～(e)のいずれかの資格を有する者 (a)土木施工管理技士 1 級または 2 級 (b)技術士または技術士補 (建設又は上下水道部門) (c)RCCM (シビルコンサルティングマネージャー) (d)土地区画整理士 (e)測量士又は測量士補
	建築技術職 (C)	昭和 60 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた者 (※1) で、下記ア～ウのいずれかに該当する者 ア 学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校若しくは、職業能力開発促進法に基づく職業能力開発 (短期) 大学校を卒業 (令和 8 年 3 月末日までに卒業見込みの者も可とする。) した者で、建築に関する専門課程を履修した者 イ 建築物の設計及び工事監督業務等の実務経験が令和 7 年 7 月 25 日現在で通算 3 年以上 (※2) ある者 ウ 令和 7 年 7 月 25 日現在で (a) ～ (d) のいずれかの資格を有する者 (a) 建築施工管理技士 (1 級・2 級) (b) 技術士または技術士補 (建設又は上下水道部門) (c) 建築士 (1 級・2 級・木造) (d) 建築設備士

	設 備 職 (電 気・機 械) (D)	平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者(※1)で、下記ア～ウのいずれかに該当する者 ア 学校教育法による大学、短期大学、専修学校、高等学校若しくは職業能力開発促進法に基づく職業能力開発大学校(短期大学校含む)を卒業(令和8年3月末日までに大学等を卒業見込みの者も可とする。)し、かつ、電気又は機械に関する専門課程を履修した者 イ 電気設備の設計及び工事監理等の実務経験又は、機械設備の保守管理及び設計・工事監理業務等の実務経験が令和7年7月25日現在で通算3年以上(※2)ある者 ウ 令和7年7月25日現在で(a)～(e)のいずれかの資格を有する者 (a) 電気工事施工管理技士(1級・2級) (b) 電気主任技術者(第1種・第2種・第3種) (c) 技術士又は技術士補(部門:電気・電子、機械又は総合技術管理(電気・電子又は機械)のいずれか) (d) 管工事施工管理技士(1級・2級) (e) 建築設備士
	化学技術職 (E)	平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者(※1)で、化学に関する過程を履修した者
	保健師職 (F)	昭和60年4月2日以降に生まれた者で、保健師免許を有する者又は令和8年3月末日までに取得見込みの者。
	消防職① (G)	平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者(※1)で、下記ア及びイに該当する者 ア 普通自動車運転免許を有する者、又は令和8年3月末日までに取得見込みの者 イ 採用後に大型自動車免許を取得すること
	消防職② (経験者) (H)	平成4年4月2日以降に生まれた者で、下記ア～ウの全てに該当する者 ア 令和8年3月末日時点で国内の地方公共団体(一部事務組合、事務委託、広域連合等含む)において消防吏員の職務経験が通算して3年以上(※2)ある者(連続して1か月を超えて勤務に従事していない期間(育児休業期間を除く)は、経験期間には算入しない。)で、採用後は沖縄県内に定住できる者 イ 普通自動車運転免許を有する者、又は令和8年3月末日までに取得見込みの者 ウ 採用後に大型自動車免許を取得すること
	一般行政職② (I)	平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者(※1)で、学芸員資格を有する者、又は令和8年3月末日までに資格取得見込みの者のうち、下記のア・イいずれかに該当する者 ア 大学等で美術工芸もしくは歴史、文化財保存科学等の専門課程を卒業した者、又は令和8年3月末日までに卒業見込みの者 イ 博物館または美術館において、文化財や施設の保存管理・展示などに相当の経験を有する者
	心理職 (J)	昭和60年4月2日以降に生まれた者で、公認心理師又は臨床心理士資格いずれかの資格を有する者(令和8年3月末日までに取得見込みの者を含む)

	情報技術職 (K)	昭和 60 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、下記ア及びイに該当する者 ア 情報処理システムの構築及び運用管理の実務経験が令和 7 年 7 月 25 日現在で、次の最終学歴区分に応じた経験年数を有する者（※ 2） ◆大学卒業以上・・・・・・・・・・通算 5 年以上 ◆短期大学もしくは専修学校卒業・・通算 7 年以上 ◆高等学校卒業・・・・・・・・・・通算 10 年以上 イ 独立行政法人情報処理推進機構が実施する（平成 16 年 1 月以前に（財）日本情報処理開発協会が実施したものを含む）、下記の（ア）～（チ）のいずれかの試験に合格している者 （ア）データベーススペシャリスト試験 （イ）ネットワークスペシャリスト試験 （ウ）アプリケーションエンジニア試験 （エ）ソフトウェア開発技術者試験 （オ）テクニカルエンジニア試験（データベース、システム管理、ネットワーク、エンベデッドシステム、情報セキュリティのいずれか） （カ）情報セキュリティアドミニストレータ試験 （キ）上級システムアドミニストレータ試験 （ク）システム監査技術者試験 （ケ）システムアナリスト試験 （コ）プロジェクトマネージャ試験 （サ）基本情報技術者試験 （シ）応用情報技術者試験 （ス）ITストラテジスト試験 （セ）システムアーキテクト試験 （ソ）エンベデッドシステムスペシャリスト試験 （タ）情報処理安全確保支援士試験（情報セキュリティスペシャリスト試験） （チ）ITサービスマネージャ試験
中級	保育士・ 保育教諭職 (L)	昭和 55 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、幼稚園教諭免許及び保育士資格を有する者（令和 8 年 3 月末日までに取得見込みの者を含む）
初級	一般行政職③ (M)	平成 12 年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた者。ただし、4 年制大学の 4 学年以上に在学する者及び卒業した者（大学院も含む）は除く

	土木技術職 (N)	平成12年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者で、下記ア～ウのいずれかに該当する者 ただし、4年制大学の4学年以上に在学する者及び卒業した者（大学院も含む）は除く ア 学校教育法による短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校若しくは職業能力開発促進法に基づく職業能力開発短期大学校（※3）を卒業（令和8年3月末日までに卒業見込みの者も可とする。）し、かつ、土木（農業土木含む。）に関する専門課程を履修した者 イ 土木設備の設計及び工事監理等の実務経験が令和7年7月25日現在で通算3年以上（※2）ある者 ウ 令和7年7月25日現在で下記(a)～(e)のいずれかの資格を有する者 (a)土木施工管理技士1級または2級 (b)技術士または技術士補（建築又は上下水道部門） (c)RCCM（シビルコンサルティングマネージャー） (d)土地区画整理士 (e)測量士又は測量士補
	消防職 (O)	平成12年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者で、下記ア及びイに該当する者 ただし、4年制大学の4学年以上に在学する者及び卒業した者（大学院も含む）は除く ア 普通自動車運転免許を有する者又は令和8年3月末日までに取得見込みの者 イ 採用後に大型自動車免許を取得すること
	消防職 (救急救命士) (P)	下記ア～エの全てに該当する者 ア 平成8年4月2日以降に生まれた者 イ 令和7年7月25日現在、救急救命士資格を有する者 ウ 普通自動車運転免許を有する者又は令和8年3月末日までに取得見込みの者 エ 採用後に大型自動車免許を取得すること
	一般行政職④ (行政実務経験者) (Q) ※4	昭和40年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 下記のア及びイのいずれかで5年以上の実務経験（★1）を有し浦添市職員を退職した日の翌日から起算して10年以内である者 ア 浦添市職員として採用された常勤職員（現職除く） イ 浦添市職員として採用された会計年度任用職員等（現職含む） かつ、学校教育法による高等学校以上を卒業した者又はこれと同等の資格があると認められる者（★2） ★1「5年以上の実務経験」とは浦添市職員として週29時間以上従事し、通算5年以上勤務した実績があること。育児休業、休職等で休んでいた期間は含まない。ただし、産前産後休暇期間は含む。 ★2「同等の資格があると認められる者」とは、浦添市職員採用試験委員会が同等の資格があると認める者がこれにあたります。
	地域防災マネージャー (一般任期付職員) (R) ※5 令和8～9年度	下記ア～ウの全てに該当する者 ア 地域防災マネージャーの資格を有するもの イ 普通自動車運転免許を有する者 ウ 災害時等は速やかに登庁し危機管理対応ができる者 ア及びイは令和8年3月末日までに取得見込みの者を含む

- ※1 上級職については、平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた者で学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業（令和 8 年 3 月末日までに卒業見込みの者も可）した者又はこれと同等以上の資格があると試験委員会が認める者も受験資格がある。
- ※2 職務経験を確認するため、最終合格発表後に実務経験経歴書（浦添市様式）の提出が必要。
なお、実務経験が複数の場合は通算することができる。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方の職歴に限って通算することができる。
- ※3 職業能力開発大学の専門課程を卒業又は令和 8 年 3 月末日までに卒業見込みの者で、土木に関する専門課程を履修した者も初級職を受験することができます。ただし、応用課程を卒業又は令和 8 年 3 月末日までに卒業見込みの者は初級職を受験することはできません。
- ※4 行政職の業務に携わることになります。採用時の職種は原則として退職時と同等の職位となりますが、課長補佐級以上の職位にはなりません。また、会計年度任用職員等とは、地方公務員法第 22 条の 2 の規定による会計年度任用職員、地方公務員法第 22 条の 3 第 1 項による臨時的任用職員、地方公務員の育児休業等に関する法律第 6 条第 1 項の規定による任期付職員及び臨時的任用職員を指します。
- ※5 防災対策の専門家として、大規模な災害などの発生時に、住民の生命、身体、財産を守るための以下の業務を行います。具体的には、有事における災害対策本部長の指揮補佐、当該業務に従事する職員の育成及び支援、防災訓練計画、企画、体制、運営の確立及び訓練実施、関連計画、マニュアルの整備及び見直し、不発弾に関すること、その他、防災・国民保護等危機管理に関すること。
勤務先は総務部防災危機管理課で役職は主査（係長級）になります。なお、任期付職員とは、専門的知識、経験が必要となる業務に携わる任期（任期は令和 8 年度から令和 9 年度）に定めのある職員のことで、市状況等により採用された日から 5 年以内の範囲で任期を更新することがあります。
職務経験確認のため、申込時に職務経歴欄に勤務先（現場）や職務内容等について必ず記載をお願いします。

（2）欠格条項について・・・次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第 16 条に規定する次の事項に該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 浦添市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

（3）給与・・・採用時における給料はおおむね次のとおりです。（令和 7 年 4 月 1 日現在）

初任給は学歴や職歴等に応じて加算調整が行われます。

このほか扶養手当、住居手当、通勤手当などがそれぞれの支給要件に応じて支給されるほか、期末・勤勉手当が支給されます。

【一般任期付職員、行政実務経験職員以外】

上級	220,000円
中級	204,000円
初級	188,000円

【一般任期付職員】 298,800円

採用時年齢 40 歳で職歴 17 年の場合・・・321,700円

採用時年齢 50 歳で職歴 27 年の場合・・・363,700円

【行政実務経験職員】

常勤職員 原則として退職時の職務の級及び号給を基本に退職後の経歴等を考慮して決めます。なお、在職期間の末日における職務の級が4級以上であったものは、4級となります。

会計年度任用職員等

※各学校を卒業後、5年間の行政実務経験がある場合

大卒程度	短大卒程度	高校卒程度
225,600円	220,000円	207,400円

※各学校を卒業後、10年間の行政実務経験がある場合

大卒程度	短大卒程度	高校卒程度
238,200円	234,400円	225,600円

(4) 勤務時間、休暇等

勤務時間は、原則として、午前8時30分から午後5時15分まで、月曜日から金曜日までの週休2日制。ただし、消防職等、勤務体制が異なる部署もあります。

休暇については、1年に20日の年次有給休暇のほか、各種特別有給休暇があります。

(5) 条件付採用について

地方公務員法第22条第1項により、採用後6か月間は条件付採用となります。この間、その職務を良好な成績で遂行したときにはじめて正式採用となります。

2 第一次試験の内容

(1) 第一次試験の出題分野、問題形式、時間

項目	職種及び 試験区分	出 題 分 野	問題形式 及び時間
教養試験	上級一般行政職① (A) 上級化学技術職(E) 上級保健師職(F) 上級消防職①(G) 上級一般行政職② (I) 初級一般行政職③ (M) 初級土木技術職(N) 初級消防職(O)	時事、社会・人文、自然に関する一般知識を問う問題(20題) 文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題(20題)	択一式 10時00分～ 12時00分
	上級土木技術職(B) 上級建築技術職(C) 上級設備職(D) 上級消防職②(経験者)(H) 消防職(救急救命士)(P) 上級心理職(J) 上級情報技術職(K)	論理的に思考する力、文章を正確に理解する力、統計等の資料を分析する力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な出題(60題) ※基礎的な内容が出題されますので、特別な対策や勉強は不要です。 ※「国内外の社会情勢への関心と理解等」の問題では、公的部門の職員として必要な基礎知識(社会常識や義務教育の中で学んだことなど)や、ニュース等で報道された内容が出題されます。	択一式 10時00分～ 11時00分
専門試験	上級一般行政職① (A) 上級一般行政職② (I)	憲法、行政法、民法、経済学、財政学、社会政策、政治学、行政学、国際関係(40題)	択一式 13時15分～ 15時15分
	上級化学技術職(E)	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学(30題)	択一式 13時15分～ 15時15分
	上級保健師職(F)	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論(30題)	択一式 13時15分～ 14時45分
	中級保育士・保育教諭職(L)	社会福祉、子ども家庭福祉(社会的養護を含む。)保育の心理学、教育学・教育法規、保育原理・保育内容、子どもの保健(30題) ・障害児保育については、上記のいずれかの分野で出題することがあります。	択一式 12時30分～ 14時00分
その他	一般行政職④ (行政実務経験者) (Q)	ケーススタディ試験(与えられた条件設定に対して問題の本質や原因、その解決策を解答する)	記述式 13時30分～ 14時30分

※土木技術職(B、N)、上級建築技術職(C)、上級設備職(D)、消防職(G、H、O、P)、上級情報技術職(K)、初級一般行政職(M)、上級心理職(J)は教養試験のみ実施いたします。

※保育士・保育教諭職（L）は専門試験のみ実施いたします。

※一般行政職④（行政実務経験者）は、ケーススタディ試験のみ実施いたします。

※地域防災マネージャー（一般任期付職員）（R）は、教養試験、専門試験の実施はありません。

地域防災マネージャー（一般任期付職員）応募手続申込期間等

受付期間	令和7年8月1日～令和7年9月3日（土・日及び祝祭日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）
提出書類	① 受験申込書 ② 職務経歴書 ③ 応募論文 論文テーマ『自然災害に強いまちづくりに必要な行政の役割』について採用された場合、これまでの経験や知識をどのように活かしていくのか具体的に述べる（2,000字以内） ④ 地域防災マネージャー証明書の写し
提出先	浦添市役所総務部職員課人事係（8F）〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1 職員課窓口または郵送にてご提出してください。郵送の場合、封筒の表に「一般任期付職員選考」と朱書きし、必ず簡易書留郵便としてください。※郵送に係る事故については、浦添市は一切責任を負いません。
選考方法	① 書類選考（提出された受験申込書及び応募論文に基づく書類選考） ② 適性検査（Web受験となります。一次選考申込後に受験方法をご案内します。） ③ 一次選考の合格者を対象に、個別面接を行います。

（2）第一次試験タイムスケジュール

職種	1	2	3
上級 一般行政職①（A）	教養 10：00～12：00	休憩 12：00～13：00	専門 13：15～15：15
上級 一般行政職②（I）			
上級 化学技術職（E）			
上級 保健師職（F）	教養 10：00～12：00	休憩 12：00～13：00	専門 13：15～14：45
上級 消防職①（G）	教養 10：00～12：00		
初級 一般行政職③（M）			
初級 土木技術職（N）			
初級 消防職（O）			
上級 土木技術職（B）	教養 10：00～11：00		
上級 建築技術職（C）			
上級 設備職（D）			
上級 消防職②（経験者）（H）			
上級 心理職（J）			
上級 情報技術職（K）			
消防職（救急救命士）（P）			
中級 保育士・保育教諭（L）	専門 12：30～14：00		
一般行政職④ （行政実務経験者）（Q）	ケーススタディ試験 13：30～14：30		

3 受験申込方法、受付期間及びその他の事項

(1) 受験申込方法

インターネットによる申し込みとなります。

(地域防災マネージャー(一般任期付職員)は除く)



上記 QR コード又は浦添市ホームページ内の申込専用サイトからアクセスし、「エントリーフォームからの申込方法」を参照しお申し込みください。

- (2) 申込受付期間 : 令和 7 年 7 月 2 5 日 (金) から
令和 7 年 8 月 2 0 日 (水) 23 時 59 分まで
※ (地域防災マネージャー(一般任期付職員)は除く)

【注意事項】

- ・インターネットに要する機器や通信料などの費用は受験者の負担となりますのでご了承ください。
- ・受験申込締め切り後はいかなる理由があっても受付けません。
- ・受験申込は 1 つの職種・試験区分に限ります。複数申し込んだ場合は、申し込んだ全ての職種・試験区分の申込を取消します。
- ・受験申込後、9 月 4 日(木)までに受験票発行メールが届かないときは、浦添市役所職員課人事係までお問合せください。
- ・原則インターネットによる申し込みとなります。ただし、インターネット環境が無いなどの理由により電子申請ができない方は、職員課にお問合せください。

(問合せ先: 浦添市役所 職員課人事係 TEL: 098-876-1208 (内線 2067))

(3) 第一次試験の実施について

実施日 : 令和 7 年 9 月 2 1 日 (日) 午前 9 時 3 0 分集合 (午前 1 0 時開始)

※ただし、保育士・保育教諭職は正午集合 (12 時 30 分開始)、一般行政職④ (行政実務経験者) は 13 時 10 分集合 (13 時 30 分開始)

場 所 : 浦添市役所本庁舎、浦添市中央公民館、浦添市社会福祉センター (予定)

※会場が変更になる場合もあるため、必ず後日発行される受験票をご確認ください。

【暴風時の対応】

当日、台風が襲来し暴風警報が発令され、午前 9 時現在で本島中部において公的交通機関のバスが運行停止する場合は、試験実施日を令和 7 年 10 月 19 日 (日) の午前 10 時に延期します。

9 月 21 日 (日) 午前 9 時以降にバスが運行停止する可能性がある場合は、浦添市ホームページ、マイページにて試験実施に関する案内をいたしますので、適宜ご確認ください。

なお、延期の場合は試験会場も変更になる予定ですので、後日、試験実施に関する最新情報を浦添市ホームページ、マイページにて確認してください。試験会場が市内の中学校となった場合は、駐車場は利用できません。会場周辺での違法駐車が無いようにしてください。

(4) 第一次試験合格者について

第 一 次 試 験 合 格 者 の 発 表	日 時	場 所 ・ 方 法 等
	令和 7 年 10 月 10 日 (金) 午後 3 時	合格者は、浦添市ホームページに受験番号で 掲示します。

※ 上記合格発表のほか、合格者全員に対して、マイページ及び封書で合格通知を行います。

※ 電話での確認には応じられませんので、ご了承ください。

4 第一次試験の注意事項

- (1) 試験会場は受験票に記載しております。時間に余裕を持って来場してください。
- (2) 試験当日は、HBの鉛筆および消しゴムを必ず持参してください。
- (3) 筆記用具、時計、受験票以外は机の上に置いてはいけません。
また、スマートフォン・スマートウォッチ等、情報機器としての機能を有する物は、時計としても一切使用できません。スマートフォン等の電子機器は、必ず電源を切ってください。
- (4) 試験は午前10時開始ですが、出欠点検、諸注意及び問題集等の配付を行いますので、午前9時30分までに所定の席に着いてください。
※保育士・保育教諭職は12時30分開始のため、正午までに所定の席に着いてください。
※一般行政職（行政実務経験者）は13時30分開始のため、13時10分までに所定の席に着いてください。
- (5) 専門試験を実施する職種については、専門試験についても開始時刻が決まっているため6ページのタイムスケジュールをご確認いただき、各試験開始時刻の15分前までに所定の席に着いてください。
- (6) 棄権した試験種目が1つでもある場合は、他の試験職種についても採点を行いません。
- (7) 試験会場は、敷地内全面禁煙となっております。
- (8) 試験会場周辺駐車場への自家用車、オートバイ等の乗り入れは自由ですが、駐車場所に限りがありますので、時間には余裕を持ってお越しください。なお駐車場における盗難・事故等には当局は一切関知いたしません。
※試験当日は、カルチャーパーク駐車場もご利用になれます。
- (9) 試験会場はクーラーがついており、冷えすぎる場合がありますので、必要な方は適宜上着（カーディガン等）をご準備ください。

5 第二次試験の試験内容等

第二次試験は下表のとおりです。

職種・区分	試験内容等
全試験区分に共通	適性検査（択一式） 二次試験の面接試験においての人物理解を深めるための資料として使用します。
一般行政職①・②・③・④（上級・上級学芸員・初級・行政実務経験者） （A）（I）（M）（Q） 土木技術職（上級・初級）（B）（N） 上級建築技術職（C） 上級設備職（D） 上級化学技術職（E） 上級保健師職（F） 心理職（J） 上級情報技術職（K）	面接試験（2回実施）

消防職（G）（H）（O）（P） （上級・経験者・初級・救急救命士）	① 面接試験 ② 消防適性検査（職務の適応性についての検査） ③ 実技試験（懸垂（女性は、ぶら下がり）、腕立て伏せ、上体おこし（腹筋運動）、275m走）
中級保育士・保育教諭職（L）	① 面接試験 ② 実技試験（読み聞かせ、小論文）
地域防災マネージャー（R）	面接試験（1回実施）

※ 面接試験は、個別面接又は集団面接を実施します。実施方法については、二次試験受験者へご案内いたします。）

※ その他、全職種を対象に身上調査（受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査確認）を実施します。

6. 第二次試験の申込書類様式の交付、申込方法及びその他の事項

（1）第二次試験日

令和7年11月上旬から中旬にかけての土日

※日程の詳細は第一次試験合格者へ通知いたします。

（2）第二次試験に必要な書類様式の交付・通知

第一次試験合格者(10月10日（金）午後3時発表)に対し、合格通知と共に必要な書類様式をマイページにて通知します。

（3）第二次試験の申込受付期間

令和7年10月中旬から下旬 ※詳細は第一次試験合格者へ通知いたします。

（4）第二次試験申込の際に提出する書類

①資格又は免許等を要する職種については、 資格証明書、 資格証書又は免許の写し

②その他職員課が指定する書類

（5）第二次試験合格者発表日

令和7年12月中旬 第一次試験と同じ方法により行います。

7. 職員採用候補者名簿の作成、採用の方法

（1）第二次試験に合格した者（最終合格者）は、令和7年度浦添市職員採用候補者名簿（以下「名簿」という。）に登載します。名簿の有効期限は、名簿登載の日から1年間です。

（2）職員採用の方法は、各任命権者が名簿に登載された者の中から採用者を決定します。

（3）受験資格がないことが判明した場合には、合格を取り消します。また、採用後にその事実が判明した場合には懲戒免職処分の対象となります。